

# 記入例

様式 A

## 事業計画書（事業実績書）

実施日 (実施期間)	令和 **年 **月 **日 (～ 年 月 日)	
実施場所	会場名	〇〇〇〇文化会館
	所在地	〇〇区〇〇〇〇 **-**
	座席数	<b>300</b> 席
実施趣旨	★商店街の活性化, 人権意識啓発イベントの一環としての実施など具体的に記入してください。	
上映作品	作品名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	上映時間	<b>120</b> 分
上映対象者	※特定の対象者を鑑賞者とする場合は, 補助の対象とならないことがあります。 ★上映の対象者を具体的に記入してください。	
上映回数	<b>3回</b> ★実施日(実施期間内)における同一作品の上映回数の合計を記入してください。	
入場料	前売り <b>500</b> 円 / 当日 <b>800</b> 円	
字幕・副音声 付与団体	★当該作品の字幕・副音声を付与した団体名を記入してください。 (映画制作時に既に字幕・副音声が付与された作品を上映した場合はその旨を記入してください。)	
入場者数 (予定)	ユニバーサル上映1回あたり 約 <b>250</b> 人 ★ <u>50人以上となるようにしてください。</u>	
共催者, 後援者, 協賛者等	<b>共催:</b> 〇〇〇〇〇, <b>後援:</b> 〇〇〇〇〇, <b>協賛</b> 〇〇〇〇〇 ★具体的な役割を記入してください。	
その他参考	★参考となる事項があれば記入してください。	

\* 企画書, ちらし等があれば添付してください。

# 記入例

様式B

## 団体等概要調書

団体等名	○○○○○○○○○○○○○会			
所在地	京都市中京区○○○○ **ー**			
代表者名	代表 ○○ ○○ ★代表者の役職（肩書き）と氏名を記入してください。			
担当者	所属	○○○○○○○○○○○○○		
	氏名	○○ ○○ ★実務担当者名を記入してください。		
	TEL	***ー****	FAX ***ー****	
	Eメール	○○○@○○○○		
団体概要	<p>※設立年月日，団体の人数，主な構成員，活動の状況等（関係資料の添付でも可）</p> <p>★団体の活動の概要を簡潔に記入してください。</p>			
ユニバーサル上映実績		年月（和暦）	作品名	催事名
	(1)	H30年6月	○○○○○○○○○○○○○	○○○○人権フェア
	(2)	H30年10月	○○○○○○○○○○○○○	○○○○映画祭
	(3)	H31年6月	○○○○○○○○○○○○○	○○○○上映会
	(4)	R1年6月	○○○○○○○○○○○○○	○○○○フェスタ
	(5)	年 月		
	(6)	年 月		
	(7)	年 月		
	(8)	年 月		
	(9)	年 月		
(10)	年 月			

※最近のものから記入してください。

## 収支予算書兼市補助金計算書

ユニバーサル上映に係る事業経費(支出)	区分	予算額(円)	積算
	補助対象経費	作品使用料 会場使用料 会場設備使用料 字幕・副音声付与等経費	300,000 50,000 50,000 25,000
	A 小計	425,000	
補助対象外経費	人件費 チラシ印刷費 通信費	100,000 15,000 84,000	会場整理・誘導・設営スタッフ10名 チラシ両面@3×5,000枚 @84×1,000通
	B 小計	199,000	
	C 合計	624,000	

財源(収入)	区分	予算額(円)	積算
	D	入場料収入	180,000
E	その他収入 広告収入、協賛金、他の助成金、 団体構成員以外の参加料等	0	★この欄の補助金は、みやこユニバーサル上映補助金以外の補助金を当該事業に充当した場合に記入してください。
F	市補助金 次のうち最も低い額 A×1/2 150,000円×補助対象作品数 C-(D+E) (※千円未満切捨)	150,000	★左記の条件に留意のうえ千円未満を切捨てて記入してください。
G	自己負担 団体の積立金、繰越金、 団体構成員の負担金等 C-(D+E+F)	294,000	団体積立金
	H 合計	624,000	

☞ もう一度チェックしましょう!

  $F \leq A \times 1/2$   $F \leq 150,000 \times \text{補助対象作品数}$   $F \leq C - (D+E)$   $G = C - (D+E+F)$   $A+B=C$   $D+E+F+G=H$   $C=H$

## 収支決算書兼市補助金計算書

区 分		予算額 (円)	決算額 (円)	増減	積 算
ユニバーサル上映に係る事業経費(支出)	補助対象経費				
	作品使用料	300,000	300,000	0	@300,000×1本
	会場使用料	50,000	50,000	0	会場使用料
	会場設備使用料	50,000	50,000	0	会場設備使用料
	字幕・副音声付与等経費	25,000	22,600	-2,400	字幕作成・字幕副音声付与一式
			0		
			0		
			0		
A	小計	425,000	422,600	-2,400	
補助対象外経費	人件費	100,000	120,000	20,000	会場整理・誘導・設営スタッフ10名
	チラシ印刷費	15,000	14,000	-1,000	チラシ両面@2.8×5,000枚
	通信費	84,000	79,800	-4,200	@84×950通
				0	
				0	
			0		
B	小計	199,000	213,800	14,800	
C	合 計	624,000	636,400	12,400	

区 分		予算額 (円)	決算額 (円)	増減	積 算	
財源(収入)	D	入場料収入	180,000	173,000	-7,000	前売り500×250枚 当日800×60枚
	E	その他収入 広告収入、協賛金、他の助成金、 団体構成員以外の参加料等	0	100,000	100,000	協賛金
	F	市補助金 次のうち最も低い額 A×1/2 150,000円×補助対象作品数 C-(D+E) (※千円未満切捨)	150,000	150,000	0	
	G	自己負担 団体の積立金、繰越金、 団体構成員の負担金等 C-(D+E+F)	294,000	213,400	-80,600	団体積立金
	H	合 計	624,000	636,400	12,400	

☞ もう一度チェックしましょう！

- $F \leq A \times 1/2$         $F \leq 150,000 \times \text{補助対象作品数}$         $F \leq C - (D+E)$   
  $G = C - (D+E+F)$         $A+B=C$         $D+E+F+G=H$         $C=H$